

家庭訪問終わる。お忙しい中、ありがとうございました。

家庭訪問が終わりました。交通事情やその前のお宅で時間をとりすぎたりして、遅れてしまったお宅もありました。あらためてお詫び申し上げるとともに、お仕事等で忙しい中、時間をとっていただきましたこと、お礼申し上げます。

新年度が始まって約1か月がたちましたが、3年生たちは元気に登校してくれています。クラス分けで残念な思いをした生徒もいるでしょうが、今まで話したことがなかった人と話すようになって友達が広がったという声も聞かれます。世間には「五月病」という、あまり嬉しくない言葉があります。ゴールデン・ウィークを終えて、何だかやる気がおきず、職場や学校に(自分が合わない、向いてないと思ったりして)もどろづらいという心境を表しています。

そんな時、頼りになるのは周りの人の支えです。それがこの「病」の特効薬です。人は、励まされたり、勇気や元気をもらったり、相談に乗ってもらったりして(五月に限らず)様々な心のピンチやプレッシャーに打ち勝っていきます。皆さんも、周りの人への目くばり、気くばりをお忘れなく！

みんなで楽しく修学旅行に行けますように！！

家庭訪問でいただいたご質問の中に、「自分のデジカメを持っていてはいけませんか？」というのがありました。学校に持ちかえて検討します、とその際はお答えしたので、検討結果をお伝えします。



〈 一生懸命鶴を折る生徒たちと完成した折鶴 〉

結論:個人のデジカメは、持って行かない ※万一、当日見つけた場合は預らせていただきます

- 理由: ①旅行とは言え、家族旅行ではなく、あくまで学校主催の学校行事としての「修学旅行」です。ふだん持ってきてはいけないものを(お菓子や携帯電話同様)持ってこないというのは「特別なルール」ではありません。
- ②修学旅行は特別な(一生に一度の)行事なので写真で思い出に残したい、という気持ちも理解できますが、写真にたよらずとも、思い出はつくれるはずです。
- ③近年、変な写真(寝顔とか、入浴とか)をとってSNSに流すというイタズラ、悪ふざけが実際おきています。
- ④写真撮影に熱中するあまり、マナーが守れず周囲に迷惑をかけたり、集合時間に遅れたりということも増えています。
- ⑤昨年もその前も本校は許可していないので、今年だけ厳しいというわけでもありません。

というような次第で、デジカメについては辛抱してください。その代わり(と言っても何ですが)、フィルム式カメラを各班に1つずつ支給することになっています。ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

最近、厚学の新研究ノートの提出状況が悪いのでしっかりやってきちんと出しましょう。保護者の方も、今一度注意喚起をよろしくお願いします。

**厚学の出が
悪いです！**

